

3年生・進路講話

～進学指導重点校事業～

進路指導課

6月11日(月)7限・総合学習の時間に、「3年生進路講話」を行いました。河合塾・英語科講師の室田芳丘先生にお越しいただき、「わかる」・「わからない」、「O」・「X」で問題に当たるのではなく、「△」という観点で問題、受験勉強に取り組むポイントをアドバイスしていただきました。



【生徒の感想より】

・今日の講話を聞いて、自分はXの問題ばかりやって、△の問題を放置してしまっていたのかもしれないと思いました。勉強は気合いを入れて、毎日何時間も頑張りすぎるくらいやる大変なものと思っていましたが、もう少し気軽に付き合えるような気さえしました。毎日できることを増やして、楽しいと感じられるような勉強を心がけたいと思います。私は英語が苦手なので、今日聞いた勉強方法でわかる単語をもっと増やして、すらすら読めるようになりたいと思いました。これから頑張りたいです。

・私が今回の話を聞いて思ったのは、復習の時間は効率よくすることが大事と聞いてなるほどと思いました。私はいつも復習する時とかに、分かっているところも不安になってしまい結局すべて復習していて、それは時間のムダであると思ったので、これからは効率よく勉強していきたいと思いました。また、自分ができるところとできないところ、先生に聞いたら分かるところの区別も大切だと思いました。印がついていないと、できているのかできていないのかが分からないままで復習するのも大変だし、捨てて良い問題に時間をかけるより、△になっているところを確実にできた方がよいと思うから、1問でも多く解けるようにしたいです。今日から、聞いたことを実践して、次の模試までに点数を上げたいです。

・講話を聞いて、私は普段の勉強でOの問題ばかり解いたり、Xの問題を優先して解いたりする勉強の仕方をしていたので、もっと△の問題に力を入れて集中的に解くことが大切なんだと分かりました。また、いつも高い目標ばかり立てて守れないことが多かったので、地道にコツコツと取り組める目標を立てるようにしようと思いました。